

東宇治中学改築、慰労金等 第三回追加更正豫算決定

十二月二十一日休会明け市会
第三回追加更正算が決定した。
第一、新規計上
三七、〇八三千元
内訳
当然増と新規計上
三八、六七四千元

内一、純新規
前市長慰労金 七五〇千円
東宇治中改築 五、八〇八千円
保健衛生シ尿槽等 三〇〇千円
計 六、八五八千円
二、当初計上不足
八、四〇九千円
三、当然減と査定減
三七、八三五千円
差引減 七五二千円

右に付、財源として一応市税増、市債計一六、七三千元を計上補充せざるを得なかつた点に池本市長も査定不足を自認し、市会に於ても之が更正の要請があり、年末より開始に於ける限定経費の残額に強圧を加え、執行財源を捻出させることになつた。

年末課局長会議

池本市長は先月初旬就任以來、金ぐりその他の用務に忙殺されてきたが、寸暇を以て十二月二十四日同市長初課局長会議を開催した。奥山新助役以下各課局長出席、市長より別項第三回追加更正算財源の捻出の爲、限定経費圧縮、次年度予算要求提出期日、その他日常事務上に関する指示と要請をする処があつた。

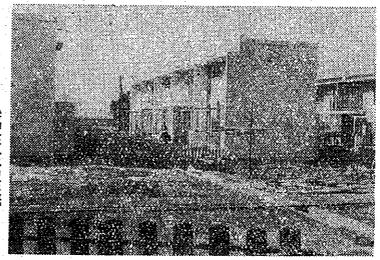
助役決定す

奥村源三
奥山政一 両氏

十二月定例会市会、去る八日を以て開会せられ、同日満場一致、奥村源三、奥山政一 両氏が承認せられた。

福住公営住宅の入居に 鋭意解決策を 進めている

さき、市内福角に建築された公営住宅二十五戸については、既において入居内容の方々に、お話しに入居を希望していたところ、土極近、市として問題進行の線に、当初の賃貸借の話しが、水谷は、円満に入居を早める方法に、氏側の申出に依り、売買の話しを講じてつづつありますので、経過を見形し、その間の事情、末だに入居して頂くよう願致します。



(福住公営住宅)

居出来ないといふ事は、誠に遺憾な次第である。

今年頭の抱負は 希望の市観光 豊富で天然資源を 人工美で磨こう

いわゆるデフレ経済の影響が、観光客の誘致に成功し、その数も観光客に依る宇治の収益も、昨年例年に比して上回つていたのに、減少の一途を辿り予定通の新規収益不振をまねいた原因は何処にあり、並びに品質会等で、多数の有つたであらうか？

困難はこれから 財政の建直しに邁進

収入役職務代理者
会計課長 木下 宇一

四方市民の皆様と共に、より佳き計り、且つ赤字克服解消の途とする新春を迎え、先づ去年のこと、心をくだいて来ましたが、上半を省み、三月十日古川前収期は短期融資や種々の繰繰をして、入役のあとを職務代理者として勤務通りましたが、財務局等返済期以来、昨年度迄の七千万円に及ぶ膨大な赤字に達した下、諸事務の大なる赤字を背負い、政府のデフレ完成や納品の完了と共に、その害し財政的危機を如何にして乗り越え、その時地が新市長を迎え根本的な何にして、資金繰財政需給の円滑を、財政建直しを企図せられ、第一に旧

飛躍の年にあつたつて

宇治商工会議所 副会頭
小永井 勘一

宇治商工会議所も、幾足ここに第三の春を迎えることになり、副調であるが、ハ、ニの何れにしても、な発表を遂げられた事は、各業者、宇治でこの際思ふところは、その努力、市の協力にまつもの大で、感謝に堪えない。
経済界はもとより、急激な変革が行われるものでなく、今年日本経済で、然、デフレ政策の持続と思われ、努力はつづけねばならぬ。
さし当つて商會の問題としては、宇治の代表産業たる茶業の将来、
ハ、日光宇治の今後の方針
ニ、日本レイヨン工場の大拡張につき、各商會の活動と研究をし、要人体制の独立の必要を叫ばねばならぬ。
ホ、大商會の建設
この時宇治市飛躍のチャンスに當つて、多年の懸案である、中央公民館を建立し、
各事務所、貸室、図書館、会堂、特産品、土産品展示即売、食寮、大ホール(千人以上収容)貸室によつて経営を生み出し、市民の厚生に保護に、集集に、
一、石二島三島の成果をねらう。本年こそ所発展の期待大なるものがあり、
二、市と一体一丸となつて、惜しみなき協力努力を約束し、宇治市の発展に寄与したい。

不景気の禍を理由にしたならそれ迄かも知れない。しかし宇治の発達は観光から、市民からも大きな期待が注目されている。観光事業今後の有り方は、再度検討の余地がある。云々である。

「人が来れば金が落ちる」の観。光景の常識とも云うべきもの。一考を要する時機がやつて来た。宇治は、自然を愛する者の心を満すべき天然資源は、豊富に備えている。それが為余分の金銭を、使用するべく欲求を満す事の出。来る。目で味う観光地として広く知られているのみならず、

しかし全ての客にポケットマネの余裕の有つた過去の時代ならこそ、成算がとれていた宇治だ。現在の現状に違つたら、まさに致し方無しと云へるのではないだ。ます何よりも、今後の宇治の発展の爲には、人工的な観光施設を整えねばならない。天然の資源に恵まれた宇治を、人工美で磨くべきであらう。

千年度の展望をいふと云うだけで、今日の観光地としては決して完備されたものではない。情緒を愛し、文学を好む文芸人の観光地としては、折紙が付けられては居るが、近代人の観光地として居るべきは、近代人の観光地として期待されているのではないだろうか。

二、九年度事業として、三室戸寺境内の学童キャンプ場、大吉山のハイキングコースの実現等と少規模ではあるけれど、計画の何割かの実現を見るに至つて居り、駐車施設も、黄葉山横が完成し、宇治桜井池の工事を継続中である。等々々観光事業も進められつつある。

年が明ければ、本年こそは、決意するのは万人の當であらうが、特に昭和三十年に我々の期待する所は大きい。天ヶ瀬吊橋上流の陸橋も完成すれば、宇治橋等と並んで、名物の一つに数えられるだろう。

宇治川開発に即期的大改革を起す天ヶ瀬防炎ダムも、いよいよ着工する事になれば、日光宇治の総合開発計画も、此等と歩調を合さなければならぬ事は勿論である。特に三室戸方面、天然のラッシュを生見して、温泉地帯の実現も、理解ある市民並びに理事者の協力により必らず、その実現を見るものと期待されている。

今こそ近代日光宇治の基礎となるべき希望に満ちた市であり、われわれもその第一歩をふみ出すべき事を断つて止まない。(観光課長)

一票に萬事をこめて委任しました市長さんに何も問はずは御座いません。御任期の間は、何卒よろしく御座います。

唯一つもしも許されれば、(これは市会宛ですが)各地区の市民五十二名有志発起人となり、七千名に近い市民が署名した請願がとり上げられ、そのまゝになつて居りますが、市民の請願を御重下す。内容を単純に一次薬庫反対と片づけられる事なく、各項目を御一覽賜る様お願いいたします。 拜具

東宇治地区 平野甚之助
一、文化の香り高い市政を
一、文化の香り高い市政を切に望みます。
一、セクショナリズムを無くしてはし。市政を滞らせることにエネルギーを浪費する以外の何者でもなく、寄り合世帯のそれは傍で見ていると鼻もぢぢらぬものらしい。
一、社会保障を強化してはし。健康保険の制度を実施されたい。生老病死の四苦の軽減であるから、教育を重視してはし。
一、義務教育の学校の教室をええ足らぬ、なげなく腹立たしい。何の頭あげて父兄に見えんや。
一、清らかな観光都市にしてはし。観光と歓楽を取り違えたり混同してはしと批判されています。日光の歴史と自然が立ちます。観光は文字通り文物光華を勧すことであらねばならぬ。
一、真の文化たるはし。博物館も、美術館も、博物館も、病院も設けよう云々声さえない淋しい。
一、声のない声を聞いてはし。野に生ふる草にも物を言はせばや、涙もあらん歌もあらん。

東宇治地区 西山水仙
一、旧々税全部調収の事。
一、未納者各自の御出納を求め、市長自ら御立の上懇談の上必ず完納方法を決定する事。
一、市の明細を期する事。
一、市の明細を期する事。
一、市民の煎茶道徳を計られる事。
一、市新事業見合事。

宇治地区 栗田正男

納税組合でいふも
ニ、よ、市民
(税務課長)

松本道夫先生に御無理をお願いし、いしむ、そこに能所一体協力の市、たしました。(弘報係長)

この月の市民の声は、質問状、政があり、肅正の市政がひらける。

この月の市民の声は、質問状、政があり、肅正の市政がひらける。

この月の市民の声は、質問状、政があり、肅正の市政がひらける。

この月の市民の声は、質問状、政があり、肅正の市政がひらける。

飛躍の年にあつたつて

宇治商工会議所 副会頭
小永井 勘一

宇治商工会議所も、幾足ここに第三の春を迎えることになり、副調であるが、ハ、ニの何れにしても、な発表を遂げられた事は、各業者、宇治でこの際思ふところは、その努力、市の協力にまつもの大で、感謝に堪えない。
経済界はもとより、急激な変革が行われるものでなく、今年日本経済で、然、デフレ政策の持続と思われ、努力はつづけねばならぬ。
さし当つて商會の問題としては、宇治の代表産業たる茶業の将来、
ハ、日光宇治の今後の方針
ニ、日本レイヨン工場の大拡張につき、各商會の活動と研究をし、要人体制の独立の必要を叫ばねばならぬ。
ホ、大商會の建設
この時宇治市飛躍のチャンスに當つて、多年の懸案である、中央公民館を建立し、
各事務所、貸室、図書館、会堂、特産品、土産品展示即売、食寮、大ホール(千人以上収容)貸室によつて経営を生み出し、市民の厚生に保護に、集集に、
一、石二島三島の成果をねらう。本年こそ所発展の期待大なるものがあり、
二、市と一体一丸となつて、惜しみなき協力努力を約束し、宇治市の発展に寄与したい。

不景気の禍を理由にしたならそれ迄かも知れない。しかし宇治の発達は観光から、市民からも大きな期待が注目されている。観光事業今後の有り方は、再度検討の余地がある。云々である。

「人が来れば金が落ちる」の観。光景の常識とも云うべきもの。一考を要する時機がやつて来た。宇治は、自然を愛する者の心を満すべき天然資源は、豊富に備えている。それが為余分の金銭を、使用するべく欲求を満す事の出。来る。目で味う観光地として広く知られているのみならず、

しかし全ての客にポケットマネの余裕の有つた過去の時代ならこそ、成算がとれていた宇治だ。現在の現状に違つたら、まさに致し方無しと云へるのではないだ。ます何よりも、今後の宇治の発展の爲には、人工的な観光施設を整えねばならない。天然の資源に恵まれた宇治を、人工美で磨くべきであらう。

千年度の展望をいふと云うだけで、今日の観光地としては決して完備されたものではない。情緒を愛し、文学を好む文芸人の観光地としては、折紙が付けられては居るが、近代人の観光地として居るべきは、近代人の観光地として期待されているのではないだろうか。

二、九年度事業として、三室戸寺境内の学童キャンプ場、大吉山のハイキングコースの実現等と少規模ではあるけれど、計画の何割かの実現を見るに至つて居り、駐車施設も、黄葉山横が完成し、宇治桜井池の工事を継続中である。等々々観光事業も進められつつある。

年が明ければ、本年こそは、決意するのは万人の當であらうが、特に昭和三十年に我々の期待する所は大きい。天ヶ瀬吊橋上流の陸橋も完成すれば、宇治橋等と並んで、名物の一つに数えられるだろう。

宇治川開発に即期的大改革を起す天ヶ瀬防炎ダムも、いよいよ着工する事になれば、日光宇治の総合開発計画も、此等と歩調を合さなければならぬ事は勿論である。特に三室戸方面、天然のラッシュを生見して、温泉地帯の実現も、理解ある市民並びに理事者の協力により必らず、その実現を見るものと期待されている。

今こそ近代日光宇治の基礎となるべき希望に満ちた市であり、われわれもその第一歩をふみ出すべき事を断つて止まない。(観光課長)

一票に萬事をこめて委任しました市長さんに何も問はずは御座いません。御任期の間は、何卒よろしく御座います。

唯一つもしも許されれば、(これは市会宛ですが)各地区の市民五十二名有志発起人となり、七千名に近い市民が署名した請願がとり上げられ、そのまゝになつて居りますが、市民の請願を御重下す。内容を単純に一次薬庫反対と片づけられる事なく、各項目を御一覽賜る様お願いいたします。 拜具

東宇治地区 平野甚之助
一、文化の香り高い市政を
一、文化の香り高い市政を切に望みます。
一、セクショナリズムを無くしてはし。市政を滞らせることにエネルギーを浪費する以外の何者でもなく、寄り合世帯のそれは傍で見ていると鼻もぢぢらぬものらしい。
一、社会保障を強化してはし。健康保険の制度を実施されたい。生老病死の四苦の軽減であるから、教育を重視してはし。
一、義務教育の学校の教室をええ足らぬ、なげなく腹立たしい。何の頭あげて父兄に見えんや。
一、清らかな観光都市にしてはし。観光と歓楽を取り違えたり混同してはしと批判されています。日光の歴史と自然が立ちます。観光は文字通り文物光華を勧すことであらねばならぬ。
一、真の文化たるはし。博物館も、美術館も、博物館も、病院も設けよう云々声さえない淋しい。
一、声のない声を聞いてはし。野に生ふる草にも物を言はせばや、涙もあらん歌もあらん。

東宇治地区 西山水仙
一、旧々税全部調収の事。
一、未納者各自の御出納を求め、市長自ら御立の上懇談の上必ず完納方法を決定する事。
一、市の明細を期する事。
一、市の明細を期する事。
一、市民の煎茶道徳を計られる事。
一、市新事業見合事。

宇治地区 栗田正男

納税組合でいふも
ニ、よ、市民
(税務課長)

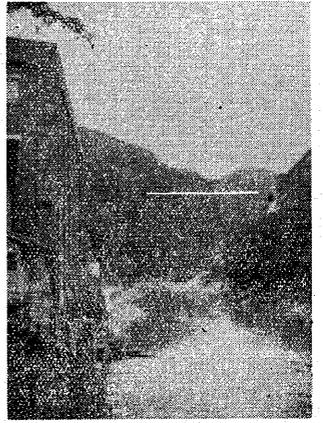
松本道夫先生に御無理をお願いし、いしむ、そこに能所一体協力の市、たしました。(弘報係長)

この月の市民の声は、質問状、政があり、肅正の市政がひらける。

この月の市民の声は、質問状、政があり、肅正の市政がひらける。

この月の市民の声は、質問状、政があり、肅正の市政がひらける。

この月の市民の声は、質問状、政があり、肅正の市政がひらける。



天ヶ瀬ダム構築の現場
点線の高さに堰堤ができる

宇治市の劃期的發展に 明年着工か 天ヶ瀬ダム

前山崎市長以来、宇治市政の興亡をかけてきた天ヶ瀬ダムも、近く中央の予算化の見通し確実となつて、さる十二月市会において、池本市長も次の如き報告を行った。尙この経過をこゝに併せて発表して、市民の方々に知らせる次第です。

國家事業の治水ダムで

総工費 四十六億九千万円 池本市長の市會報告

「この天ヶ瀬ダムの建設、この間りまして、三十二年に五億円で、東上いたしました一つの要件として、この間に少くもニュー・アスを取つてまいりましたから、御報告を申し上げますが、建設省側といたしましては、もう最後の決定を見ておけることは事実であります。今後は大蔵省と折衝いたしまして、予算化のみが残りしております。そしてその見込みは、まづ可なりと感ぜられます。しかしこの政界の模様によりますと、議会の解散とか何かがありますれば、自然的に延びることも、やむを得ないものであります。建設省側としては、變らないのでありますから、この案には狂はない、ただ予算化免れ他の点から、多少の遅延は免れまいと思つて、とにかく見込みは、いざなうと御承知願つて結構と思つておきます。

淀川の新治水 計畫の概要

宇治市として多年の懸案であつた天ヶ瀬ダム滋賀、京都、三重、奈良、大阪にまたがる淀川水系が昨年十二月の十三号台風のごとき

昭和29年		昭和28年	
一月		一月	
行額	1643億円	4542億円	
増額	906億円	704億円	
日銀	1億円	917億円	
日減	▲878億円	▲291億円	

金融界の見透し まず經濟の地固めから

山本広三
昨年は金融引締めのみを緊縮政策が強行されたため、金融動向と言ふ非難も強かつたが、その反面かなりの成果を収めたことも認めねばならない。理想以上の御物産の低落や、国際收支の改善を見、また企業の経営態度や、国民の生活態度に、デフレ即ちの気構えが高まつて来たことなど、やはり金融引締め政策の巧緻でありました。このようなデフレ傾向を反映して、金融の諸指標にも、次表のように、ある程度の安定傾向があらわれ居ります。

円、発電費二億四千五百萬圓、破綻、為めに根本的基本計畫の改訂が急がれた結果、愈々三十二年は五億圓、三十二年は七億圓、三十二年は六億四千五百萬圓、ダムの高さ〇・八〇米五〇最高水位七八米五〇にて工事完成後は現在宇治川の流量八三五立方メートルに依り九〇立方メートルの調節に依り洪水期に木津川、桂川が増水の場合は二六〇立方メートルにさなひことなる。

年末市税徴収状況

29年12月末日現在見込

税目	調定額	徴収見込額	収見込額	徴収率
市民税	36,102	22,280	13,822	61.7
内職個人	22,340	10,757	11,583	481
内職法人	13,762	11,523	2,239	837
固定資産税	74,539	55,158	19,401	739
内職個人	29,562	12,016	17,546	406
内職法人	44,977	43,142	1,855	958
自給電消	1,360	789	571	580
自給電消	11,448	11,448	—	1,00
自給電消	6,142	6,142	—	1,00
自給電消	20	20	—	1,00
現年度計	129,631	95,837	33,794	739
前年度計	31,691	7,945	23,746	250
合計	161,322	103,782	57,540	64.3

立つ資金は、出来るだけの協力をせねばなりません。しかし、経済が、今直ちに拡大均衡に転ずるのは、物価や国際收支の基調を逆転させるおそれ強く、なお時期尚早であります。

12月市役所往來

- 二日建設省河川局開発課長小池
- 三日建設省河川局出野正雄、宇治地方事務所経済課長出野正雄、宇治長山本広三、宇治土木工務所所長和田克衛、十日京都大学教授工藤武井高四郎、京阪経営部長中橋隆二、同取締役千葉忠美、同諸方重安、十一日伏見税務署長中村右之助、C.A.S. 理事中野トリス、十二日京阪副社長今田英作、十三日富津市助役竹繩雄吉、近畿地建局河川工事事務所長長岡武良、十六日京都大学教授理博瀧本清、十八日京都府建築課長菅隆二、久御山町長田村義雄、廿三日京都七条公共安定所長内藤孝芳、廿四日関西電力副社長森藤五郎、近畿財務局長森田徳重、大阪府助役和爾後、同橋本政実、廿五日京都府農務課長志賀清六、代議士前尾繁三郎、廿六日日本レイオン宇治工場長小島輝夫、合線研究所長農博木田隆一 (異敬)

金融の基調としては、依然引き続き現在程度の引締め態度を持続することが必要でありました。今後の金融界の見透しとして、はなお当分現状の如き金融情勢がつづくものと覚悟せねばなりません。この基本方向は、内閣が変更しても大巾に転換し得るものではないから、政局の動きに一喜一憂して先走るのは危険であります。

上もあれ三和宇治支店も、開店以来はやくも十年となつて、レインと茶業の二つの車軸をもつて、大きく発展した宇治市に金融機関として一層の御助力をいたしたいと思つておきます。

宇治市を美しくして明るい町にする。宇治市の現状を三ヶ月位毎に一市政だよりとして、その他に記して市民に公開していただき度う御座居ます。それにより市民は市政に対する理解を深める事と存じます。



青少年教育に望むもの

長い汽車の旅に疲れてついウトウトしている私の耳に、俄かの騒音、目を開くと中学校の修学旅行団である。深夜の十二時というの大勢で談笑する。歌をうたう、ハモニカを吹くといつた調子で乗客の迷惑などは一向におかまいなしである。云い知れぬ不快を感じたが、それでも旅行の楽しさが爆発したのだと気がとり直している。中、中の一人のとり出したワイスキーをみんな飲みあうのは開いた口がふさがらなかつた。どう欲目でも子供供としか思えぬ彼等の飲み口が全く胸にいつたものである。

これは北陸出張の車中風景であるがこの年輩の子供を持つ自分の心を強く打つたのがあった。

今日学生、生徒、勤労青年等所謂青少年にこうしたまわしい行動が多く、それがだんだん悪化して罪を犯すものが年々増加する事は、再建途上にあるわが国の将来に大きい暗影を投ずるものである。敗戦に伴う社会不安は、何処の国においても犯罪者が激増するのである。然るに我が国においては終戦後既に十年、未だにその数が減少せぬばかりでなく、殺人、強盗、性的犯罪、ボン中等著しく質的悪化の傾向にあることは、全く慨嘆に堪えぬ所である。

国警本部の調査に依れば、昭和十一年の青少年犯罪数を一〇〇とすれば昭和二十六年は五三七、即ち三倍半を上廻り、中でも特に増加率の顕著なものは性犯罪の四、四四倍である。

一体どうしてか、青少年の犯罪が増加するのであろうかその原因は家庭社会の悪条件に依ることである。家庭の不和、愛情の不足、教育の無関心、人権軽視、放任主義、極端なデキ愛干渉主義、等挙げれば限りないが社会が及ぼす影響も又忘れてはならない。

今日我が国には青少年をムシバむ条件が溢れているのである。性的刺戟をあふるエロ雑誌、裸踊り

宇治市文化行政 特に観光・茶について



家 永 一 夫

宇治市には廿八年十一月に宇治講演会、展示会、研究会等を備えた文化協会が誕生し、文芸、謡曲、音楽、茶道、華道、舞踊、書道、美術、陶芸等各部門にわたる活動が盛んに行われてきた。その中心は、観光と茶の振興にある。観光は、市に観光協会有りて観光協会の組織が早く、望まれる次第である。そして市民の知識を高め、自由に出入り出来るように、市民の生活に協力を進め、市民の生活を豊かにすることを目的にいろいろの行事が行われてきた。以上は主に美術方面に限られた運動で、各部門の連絡を保ちつつ、美術協会の向上に努めてきた。従つて現状ではこれ等の技に携わる人達の親睦の域を出ないばかりで、一般市民との繋りも極めて薄いと云わねばならない。そこで筆者は文化道場の建設を提唱したい。

現在川東公会堂とか、寛道校体育館等が唯一の集合場として使われているが、いづれも音響の点、唯一の心の糧はこれらに得がたい。

成人の日の祝式

一月十五日(寛道第二校)で来るとは、昭和二十二年に制定されたためにその趣旨が未だ徹底してないようである。この日は成人になつた事を祝福、強く正しく生き抜くように激励するのがそのねらいであります。

教育委員会は婦人会と共催のことで、昭和九年一月十六日から昭和十年一月十五日迄に出生した

新春二月に多彩な市民文化の集い

景勝と古文化を誇る我が宇治市、新しい文化高揚を目ざし、創立いたしました「宇治市文化協会」の新春黄葉山で「市民文化の集い」を催し、五月には絵画、写真、生花、書道の展覧会を行い、一般市民各位の好評を得ました。仍今春二月新春の喜びを託して更に全般

モテル林の入賞発表

山に木を植える事が先づ大事であるが、植えた木を育てるの人手が一層大事である。旧冬森林組合は組合員に良い山の「品評会」に出品を求め、これを審査した処左の通り入選した。

特等賞(幼令中合社林共通) 六石山 宇治 清水清次郎

△幼令林の部

一等賞 東山 北村 庄造

二等賞 北山 平岡 孝

三等賞 西組 池尾 大森長三郎

△中令林の部

一等賞 坂川 寛道 藤井源藏

二等賞 柏尾 白川 服部 清蔵

三等賞 滝谷 二尾 田代為一郎

△壯令林の部

一等賞 羽川 寛道 小林 岩三

二等賞 新池 炭山 飯田仙一郎

三等賞 新池 炭山 飯田仙一郎

本年選外となつたものも今一多しと手入をすれば入賞するものが多しと、次回の審査を受けるよう更に努力を希望する。

農地の移動には必ず許可が

昭和二十七年十月改正農地法が施行されて無断で転売なり、地目の変更をしたり、転用したりする事は出来ない事になっております。無断で之を行つた場合は、農地法第九十二条の規定により三年以内の懲役又は十萬圓以下の処罰を受ける事から、農地の売買、転用、地目変更等の場合は必ず所屬農業委員を通過し許可申請書を提出して下さい。

詳細は市役所内所管農業委員会へ向農地の耕作異動についても、必ず所屬農業委員会の承認を受けて下さい。

力と云ふ物をはつきり意識した、基礎の上になつて、至極合理的に進んで欲しい。如何に時代の推移とは云へばならないか、いかに市の中央に於ておやである、何と云つても宇治市では、其中央機關の市役所が、宇治市民の関心の的、注視の焦点であるべきである。此の観点角度より誠に恐縮に存じますが、新市長を先頭に各位の卒全権による全体の慎重と修正を失礼ながら敢て切望致します。

宇治町 中村藤吉

一、健全財政にするには議員の人員整理を断行し、並に選挙区を大選挙区とし、議員定数を二十名程度に減らす事。

二、市当局及び市議員等名譽職の削減を減らす事。

三、市内出張所を適当に廃止する事務の簡素化、市民に窓口サービスを良くする事。

▲ 宇治地区(十八番(女))

一、京阪電車停留場を三室戸終点に、観光とお茶での宇治市の発展として、三室下車、それより宇治橋までのコースを桜並木等優美にし、歩行コースとする計画が望ましい。

二、観光計画による市民の声として旅館とお茶屋がいだけだの調子が、それによる納税が順調にゆけば、市の福利に結構なる。大衆向市営旅館、構なる。二、イ、問題にはなつては、早く実施しては、井川等によく流している。流行病の原因となる。

三、市役所の吏員の方々に、市民の為の市役所と再認識をしていただきたい。多くの声です。

大久保 三町 市有山外 三町 合計 百町 歩

▲ 春の造林補助は一月十日迄に事前申請が必要。

先「森林ニュース」で通知の通り、秋同様今後は事前に申請したもので、この手続を怠ると造林補助金は貰えないので一月十日迄に森林組合経由府知事へ申請された。

春の植林、準備は今

秋の植林は努力の都合や兎の害で毎年振わない、何としても春植に全力を注がないと造林は出来ないと現状であるから、一月、二月に地帯を完了せしめよう望む。

春植 百町歩先達

各地区の造林目標次の通り

宇治、六町、白川、十町

東笠取 十町 西笠取 十町

志津川 十町 炭山の尾 七町

力と云ふ物をはつきり意識した、基礎の上になつて、至極合理的に進んで欲しい。如何に時代の推移とは云へばならないか、いかに市の中央に於ておやである、何と云つても宇治市では、其中央機關の市役所が、宇治市民の関心の的、注視の焦点であるべきである。此の観点角度より誠に恐縮に存じますが、新市長を先頭に各位の卒全権による全体の慎重と修正を失礼ながら敢て切望致します。